

**【暮らす】施策の柱26**

①予算事業名	久米島マラソン大会運営事業	予算科目	10-6-3-5	基本構想上の位置づけ 上段：「島づくり目標」 下段：「施策の柱」	島民の健康づくり推進 スポーツ・レクリエーションの振興
②担当部課名	商工観光課	事業実施(予定)年度	平成30年度～平成32年度	基本計画の該当箇所	施策の柱26-1

③事業内容  
本大会は、日頃健康のためランニングで体力づくりに励んでいる全国のランナー(ビギナーからベテランまで)を迎え、「FUN RUN」(楽しく走ろう)を提唱し、健康の増進、青少年の健全育成及び壮年の体力向上を図るとともに、スポーツイベントによる地域の活性化、島民並びに参加者の親睦と融和を図ることを目的としている。

④実施方法

		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
⑤事業費 【単位:円】	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	6,175,000	6,175,000	3,000,000	6,175,000	6,175,000
		計(a~d)	6,175,000	6,175,000	3,000,000	6,175,000	6,175,000
特定財源名		(a) または (b) の名称			(c) の名称	大会参加料、協賛金、繰越金、雑収入	

年度	実施する具体的な事業の内容
平成30年度	①フル、ハーフ、10km、5kmの4種のコースにて開催。 ②マスターズ方式により各種目5歳刻みで表彰。 ③マラソン終了後、ふれあいパーティーにて参加者や地域との交流を図る。 ④今回は第30回記念大会となるので盛大に開催する。
平成31年度	①フル、ハーフ、10km、5kmの4種のコースにて開催。 ②マスターズ方式により各種目5歳刻みで表彰。 ③マラソン終了後、ふれあいパーティーにて参加者や地域との交流を図る。
平成32年度	①フル、ハーフ、10km、5kmの4種のコースにて開催。 ②マスターズ方式により各種目5歳刻みで表彰。 ③マラソン終了後、ふれあいパーティーにて参加者や地域との交流を図る。

成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
		久米島マラソン大会エントリー数	目標 ( )	(1,500名)	(1,500名)	(1,500名)
	実績	1,389名				
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	目標	( )	( )	( )	( )	( )
	実績					

事業成果効果  
 ・島民の健康並びに島外からの参加者と交流を図ることで、久米島町の活性化を図る  
 ・2017大会は台風の為中止になったが来島者向けのふれあい交流会を開催した。  
 ・第29回を迎えたことから全国的にも認知され全国各地からのエントリーがある。  
 ・宿泊キャパシティの問題から参加数が落ち込んでいることもあり、民泊での対応を増やしていく必要がある。

